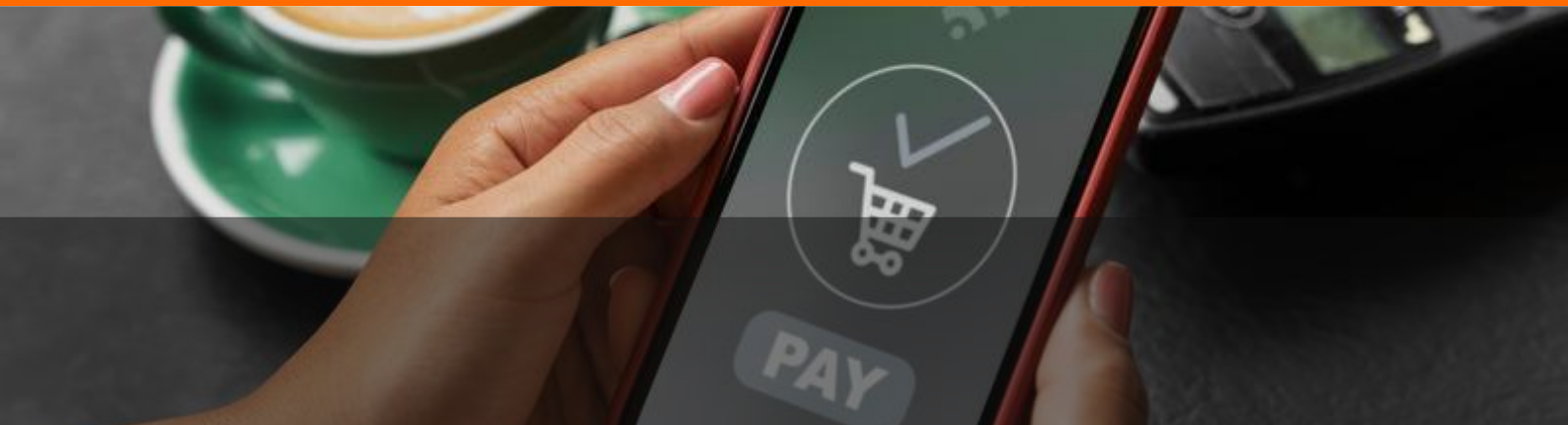




スイスで圧倒的なシェアを誇るモバイル決済プラットフォーム ・ 金融・フィンテック/決済 ・ スイス、チューリッヒおよびベルン ・ 継続中

WooCommerce、Shopware、Magentoに対応する統合-SDKおよびプラグインスイートを開発。全チャネルで一貫-した加盟店体験を実現。

クライアントの背景

クライアントは、スイスの国民的なデジタル決済ソリューションであり、国内で圧倒的なシェアを誇るモバイル決済プラットフォームです。2010年代半ばに設立され、PostFinance、UBS、Raiffeisen、Zürcher Kantonalbank、Banque Cantonale Vaudoise、SIX Group、Worldlineといったスイスを代表する金融機関のコンソーシアムによって支援されています。600万人以上の月間アクティブユーザー、年間3億8,600万件の取引、スイス国内35万箇所の加盟店での利用実績を持ち、スイスの全-モバイル決済取引の64%を占め、Apple Payを上回る規模です。スイスの実店舗の81%、オンラインショップの84%で利用可能です。FINMAおよびスイス国立銀行の監督下で事業を展開しており、従業員数は約235名、年間20%のペースで人員が増加しています。

課題

クライアントの成長軌道は、加盟店の導入数に直接的に結びついています。オンラインストアでクライアントの決済サービスを導入する-加盟店が増えるほど、ネットワークが拡大し、スイスのEC市場におけるクライアントの地位が強化され、プラットフォームを介した-取引量が増加します。しかし、加盟店がクライアントのサービスを導入するまでのプロセスは断片化され、一貫性に欠けるという課題-がありました。

Shopware、WooCommerce、Magentoといった異なるECプラットフォーム向けに提供されていたプラグインは、動作の一貫性-がなく、信頼性も不安定で、クライアントのコアプラットフォームとの統合深度もまちまちでした。加盟店は利用するショップシステム-によって異なるオンボーディング体験を強いられ、プラグイン性能のばらつきは、過大なサポートコストを発生させていました。この-断片化が導入の足かせとなり、クライアントのネットワーク拡大を推進する加盟店との関係性において摩擦を増大させていたのです。

加盟店体験の問題の根底には、アーキテクチャ上の課題がありました。既存のプラグインは外部で開発されており、コード-品質、保守性、クライアントのコアプラットフォームアーキテクチャとの整合性にばらつきがありました。これらを個別に保守・更新-することは、加盟店統合スタックにおける最も戦略的に重要な接点において、技術的負債を蓄積させていました。クライアントは、開発-を内製化し、標準化を進める必要がありました。

要件は明確でした。主要なすべてのショップシステムで一貫性があり、保守性の高いプラグインを動かすための共有コアを、-クライアント自身の基準で開発し、自社で直接所有することです。

アプローチ

グラディオンは、クライアントと協力し、統合ソリューションをゼロから構築しました。

このプロジェクトの基盤となったのは、すべてのEC環境で共有される中核的な連携ロジックをカプセル化したカスタムSDKです。3つの-

独立したプラグインをそれぞれ異なるコードベースで構築・保守する代わりに、SDKはビジネスロジック、認証フロー、トランザクション処理、プラットフォーム通信のための単一の信頼できるレイヤーを確立しました。これにより、各プラグインはこの基盤レイヤーに依存することで、迅速かつ一貫性のある開発が可能となり、将来の更新も簡素化されました。中核的な動作の変更は一度で反映され、複数のプラグインに個別に適用する手間を省きます。

SDKの上に、グラディオンはクライアントの加盟店が最も広く利用している3つのプラットフォーム、Shopware、WooCommerce、Magento向けのプラグインを構築し、展開しました。各プラグインは、SDKで定義された統合標準に準拠しつつ、対象プラットフォーム固有の技術要件と慣例を満たすように開発されました。これにより、加盟店がどのショッピングシステムを運用していても、一貫した体験が提供されます。

プラットフォーム間でのインターフェース動作の標準化は、設計上の重要な優先事項でした。異なるショッピングシステムを利用する加盟店がクライアントと連携する際も、信頼性が高く直感的なアクティベーションおよびチェックアウトプロセスを体験できます。この一貫性により、サポートの負担が軽減され、連携に対する信頼が構築されます。

これまで外部に委託していたプラグインを内製化し、社内標準に合わせて再構築することで、クライアントはコードベースの直接的な所有権と管理権を獲得しました。これにより、外部開発によって生じていた技術的負債や一貫性のギャップが解消されました。

この取り組みはローンチで終わりではありません。グラディオンは引き続きSDKとそのプラグインエコシステムの保守、機能強化、サポートを提供し、新しいプラットフォームバージョン、新たな加盟店要件、そしてクライアント自身の機能ロードマップに技術基盤が対応できるよう支援しています。

成果

SDKとプラグインスイートにより、スイスを代表する決済プラットフォーム向けに、標準化され保守性の高いEC連携レイヤーが構築されました。

Shopware、WooCommerce、Magento全体で統一された加盟店体験：どのショッピングシステムでも、同じインターフェース動作、同じ信頼性、同じアクティベーションフローを実現

コードベースの所有権を回復：これまで外部委託していたプラグインの内製化により、外部依存と技術的負債を解消

機能リリースの加速：プラグインアーキテクチャとクライアントのコアプラットフォームとの連携強化により、加盟店への新機能提供を迅速化

サポート負担の軽減：プラットフォーム間でのプラグイン動作の一貫性により、過剰なサポート量を生み出していた加盟店側の不整合を削減

SDKの継続的な保守：クライアントの事業拡大やECプラットフォームの新バージョンリリースに対応し、グラディオンがSDKとプラグインエコシステムの保守・進化を継続

この取り組みにより、クライアントはスイスの国家決済標準としての役割にふさわしい規模で、スイスEC市場全体での加盟店獲得を加速する体制を確立しました。既に84%のオンラインショップで採用され、人員も増加傾向にある中、継続的な事業拡大のための技術基盤が整っています。

提供サービス

- SDK基盤プラグインフレームワークの設計・開発
- マルチプラットフォーム向けプラグイン開発（Shopware、WooCommerce、Magento）
- 統一マーチャントエクスペリエンス設計
- コードベースの内製化と技術的負債の削減
- SDKの継続的な保守とエコシステムの最適化

技術スタック

- カスタムSDK（共有コア統合ロジック）
- Shopwareプラグイン
- WooCommerceプラグイン
- Magentoプラグイン
- TWINTコアプラットフォーム統合（APIファースト）

同様の課題についてご相談しませんか？

Gradionは、DACH、東南アジア、アフリカのソフトウェア企業、フィンテック、産業オペレーターと協業しています。ISO 27001認証取得。規制環境および高成長環境での23年の実績。

sales@gradion.com